Sonoda & Kobayashi Intellectual Property Law IP News Bulletin 日本語版 2025年11月号

日本語版ニュースレターバックナンバー

<u>英語版Newsletterバックナンバー</u> <このニュースレターは、名刺を頂いた方あるいは当所のデータベースにメールアドレスが登録されてい

る方にお送りしています>

・ 日本CMO協会に入会しました

しました。

行われました。 <改訂の概要>

ートピックスー

2. 日本国特許庁に関するニュース

1. 園田・小林からのお知らせ

- 3. Meet Our Members!
- ・ 国際業務部 課長 ヨルン ファン・ダー・ドンク
- 4. まいちゃん先生の弁理士一直線 (第2回)
- 1. 園田・小林からのお知らせ 日本CMO協会に入会しました

今後も国内の医薬品製造受託機関業界の更なる成長発展や問題解決に貢献していく所存 です。

2. 日本国特許庁に関するニュース

弊所は、2025年10月より、日本CMO協会(日本医薬品製造受託機関協会)に入会いた

2-1. 情報提供の手引き【特許編】が改訂されました 特許庁が発行する「情報提供の手引き【特許編】」について、内容を明確化する改訂が

• 情報提供をすることができない拒絶理由の明確化

載してもよいことを明確化

• インターネット等に掲載された情報を提出する際の留意点を追記

• 出願ソフトを利用して情報提供する際の、ファイル添付に関する注意点を追記 ●詳細は、特許庁ウェブサイト:情報提供制度 | 経済産業省 特許庁をご参照ください。

• 刊行物等提出書の記載例において、【提出する刊行物等】【提出の理由】欄に直接記

●お問い合わせ先:DCS@patents.jp 又は https://www.patents.jp/ja/contact/

- ※弊所では各種調査から情報提供まで一気通貫でサポートが可能でございます。お客さま のニーズに沿った対応をさせて頂きますので、お気軽にご相談くださいませ。
- 2-2. 商標早期審査・早期審理の概要が更新されました 商標早期審査・早期審理制度は、早期権利化を求めるニーズに応える重要な制度であ

り、利用者の増加に伴い特許庁への問い合わせも増加しています。これを受けて、「商標早

●詳細は、特許庁ウェブサイトにてご確認ください。

商標早期審査・早期審理ガイドラインの改訂について | 経済産業省 特許庁

※弊所は、商標登録出願の代理も行っております。是非ご相談ください。

期審査・早期審理ガイドライン」の改訂概要が紹介されました。

商標早期審査・早期審理の概要 | 経済産業省 特許庁

●お問い合わせ先:DCS@patents.jp 又は https://www.patents.jp/ja/contact/ 2-3. 「オンライン発送制度の見直しについて」が更新されました

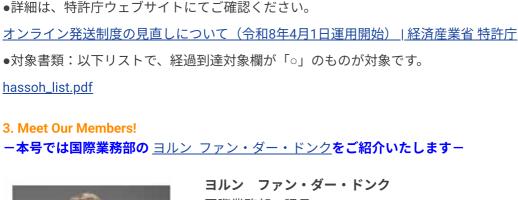
達」)。この時点で発送日が確定し、通知を起算点とする期間が開始されます。経過到達と

※特に、特許庁とのやり取りを自社で行われている場合には、今後ご留意ください。 【改正前】 【改正後】 出願人など 特許庁専用サーバ 出願人など 特許庁専用サーバ ①書類格納 ①書類格納 ②10開庁日受取な ②10日間受取なし

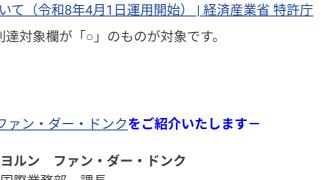
出願ソフト

令和8年4月1日から、特許庁のオンライン発送制度が変更されます。改正特例法によ り、申請人がインターネット出願ソフトで特定通知等を受取可能となった日の翌日から10 日間受け取らなかった場合、その通知は申請人に到達したとみなされます(「経過到

発送システム



<u>なった通知は書面で郵送されません。</u>



③送達したと

(経過到達)

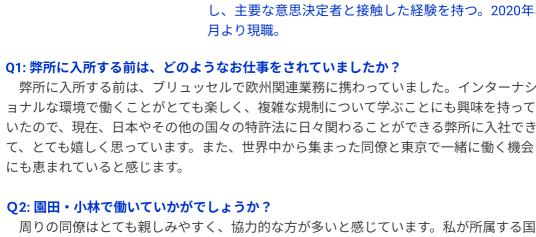
発送システム

国際業務部 課長

ブリュッセルで4年半勤務。最初の数年間はヨーロッ パでの事業展開を視野に入れている日本企業をサポート

び開催に従事。

月より現職。



ると考えています。

4. まいちゃん先生の弁理士一直線

②枝単位で解けるようにする

し掘り下げてみたいと思います。

か。。。私も最初はそうでした。。

にしっかり目を通す。

良いと思います。

いいと思いますよ!

る人もいますよ。

Q1: 弊所に入所する前は、どのようなお仕事をされていましたか? 弊所に入所する前は、ブリュッセルで欧州関連業務に携わっていました。インターナシ

際業務部では、弁理士や技術者と協働でプレゼンテーションを作成したり、事務部門と連 携してお客さまからのご依頼に対応したりする機会が多くありますが、より良い成果物の

深く埋解することができると考えます。こうした埋解によって、お客さまのニースを的確 に把握することができ、弊所として、より付加価値の高いサービスを提供することに繋が

いたので、現在、日本やその他の国々の特許法に日々関わることができる弊所に入社でき て、とても嬉しく思っています。また、世界中から集まった同僚と東京で一緒に働く機会 周りの同僚はとても親しみやすく、協力的な方が多いと感じています。私が所属する国

する組織に在籍し、企業間のパートナーシップの構築の 支援や、日本のビジネス文化に関するセミナーの企画及

その後、EUの機関に対して欧州の公的金融機関の利益 を代表する組織に移り、EUの金融規制の動向を追跡 し、主要な意思決定者と接触した経験を持つ。2020年5

作成や課題解決に向け、オープンかつ前向きでいてくれることにいつも感謝しています。 Q3: お客さまへのサービス提供において、どのような点を重視していますか? 私は、特許ポートフォリオの分析に特に関心を持って取り組んでいます。数値に基づく データ分析を通じて、お客さまが注力している技術分野や、特許出願における戦略をより

このコーナーでは、弁理士試験の勉強をされている方 の参考になる情報をご紹介しています。

二回目の今回は、短答過去問の勉強方法(前編)です。

①過去10年分を繰り返し(少なくとも3周)解く

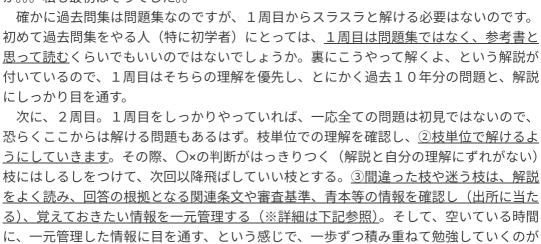
④正答率50%以上の問題は必ず解けるようにする

短答過去問については、「過去問を勉強するだけで短答試験は受かる」という人もいるく らい、弁理士試験ではかなり重要な要素になります! 短答過去問の勉強の仕方について、一般に推奨されていることを少し整理すると、

③間違えた・回答に迷う等の問題は、ピックアップして回答や関連情報を一元管理する

等が挙げられます。経験的にはどれも役立つ考え方だと思うので、私の経験も踏まえて少

まず、基本は、①10年分を繰り返し(少なくとも3周)解く、になると思います。 これは、どんな試験勉強でも王道ですね。でも実際やるのは難しく、1周目で挫折しが ち。。。それは過去問集を問題集だと思って1周目から解こうとするからではないでしょう



おそらく、ここまできちんとやってきたら、

④正答率50%以上の問題は必ず解けるよ <u>うにする</u>、はクリアできると思います。弁理士試験は相対試験なので、<u>みんなが解ける問</u> <u>題は自分も解ける、ということがとにかく大事!</u>ココを押さえないと短答クリアは難しい と思います。 以降、4周目も、基本は同じで、飛ばしていいことが確定していない枝を、コツコツ潰 していきます。

おそらく一番時間がかかるのが、1~2周目のところ。でも、ここを頑張れば3周目に

予備校に通っている人たちは、年明けには短答答練も始まると思うので、そこで楽しく 問題が解けるように、年内に1周目完了を目指しましょう!<u>まずは四法の過去問だけでも</u>

は自力で解く力が付いていて、過去問を解くのも楽しくなってくるはずです!

ばしていい枝の抽出と、情報の一元管理を進めていきます。

次に、3周目。次回飛ばしてもいいと思った枝にも、サラリと目を通し、間違いなけれ ば、次回以降飛ばしていい枝として確定し、間違ったり、迷ったりしたときは、再度確認 する枝に戻しましょう。他は、2周目と基本的には同じで、枝単位で理解を確認して、飛

今回は以上です。次回は、上記①~④が有効な理由と、私が受験時代に実践していた、 3周目以降の過去問集の解き方をご紹介します。次回もお楽しみに。 ※一元管理:試験の勉強に使う資料(条文、青本、審査基準、参考書、予備校資料、過去 問等)は種類が多いため、日ごろの隙間時間の復習や、本試直前の見直しのためには膨大

過ぎるので、「この一冊(分冊でもOK)を見直せばいい!」と思えるものにまとめておく ことが有効です。これが一元管理。過去問集は、自分が本当はわかっていないところをあ ぶり出し、対策(一元管理)するのに有効です。一元管理の方法は人それぞれですが、例 えば四法対照条文集に注意点やポイント、青本等の関連情報を書き込む、メモを貼る等す る人もいますし、気に入った参考書にまとめたり、復習ノートのようなものを作ったりす

弁理士 関根真衣 園田・小林弁理士法人ご紹介 園田・小林弁理士法人は、国際化が急速に進展する産業界において、最も信頼されるリーガルサ ービスを提供することを目標に園田吉隆弁理士と小林義教弁理士によって1998年に設立されまし た。弊所は13の国籍、10の使用言語を有する多国籍の約120名の所員からなる極めて国際的な専 門家集団です。依頼者との意思疎通を重視し、事務所内外に対するオープンな雰囲気は創業以来

東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング34階

代表 <u>mailbox@patents.jp</u>

5 Dong San Huan Bei Lu Chaoyang District Beijing 100027, China

カスタマーサポートチーム <u>DCS@patents.jp</u> ●中国 北京 (BEIJING)

北京代表処 (Beijing Office)

Beijing Fortune Bldg., Suite 804-805

ニュースレターの配信を希望しない方は、お手数ですが以下の Unsubscribe from the list をクリックしてください。 update your preferences or unsubscribe from this list.